

自由選択科目：海外教育実践体験実習

担当教員：隅田学，河野極，鴛原進，菅谷成子（法文学部），竹下浩子，大橋淳史，熊谷隆至，池野修，藤田昌子，荻田知則，河村泰之，富田英司，ボグダン・デイビッド，深田昭三，向平和，吉村直道，高橋志野（国際連携推進機構），ルース・バージン（国際連携推進機構）

フィリピン海外教育実践体験実習（ステップ・アドバンストコース）

理科教育・隅田学

授業の目的

フィリピン大学（学術交流協定締結校）と連携協力しながら、これまで行ってきた、英語を教授言語として授業を計画・準備し、現地渡航して授業実践を行い、教育分野における国際的な感覚を培うことを目的とした海外教育実習プログラムは、授業観察中心のステップコースと授業実践中心のアドバンストコースに分けて拡充，系統化されている。本年度，前者のステップコースについてはSDGsに係わるサービスラーニング内容として，愛媛在住のフィリピン人を対象とした防災ガイドを作成し，現地でフィリピン大学の学生に対して発表を行った。今回は，ステップコース参加学生とアドバンストコース参加学生の属性と参加時点での能力自己評定の違いを報告する。

ステップコース・アドバンストコースに参加した学生の属性

本年度，ステップコースは10名，アドバンストコースは12名の学生が参加した。それら参加学生の属性等を以下に示す。ステップコースは2019年11月1日から11月10日まで，アドバンストコースは2020年1月17日から1月26日まで現地渡航し，研修を行った。

・ステップコース参加者（計10名）

教育学部8名

小学校サブコース3回生1名

中等教育コース2回生1名

小学校サブコース2回生4名

小学校サブコース1回生2名

理学部1名（物理学科4回生）

農学部1名（食料生産学科2回生）

・アドバンストコース（計12名）

教育学部10名

小学校サブコース3回生10名

法文学部

人文学履修コース3回生1名

法学・政策学履修コース3回生1名

ステップコース・アドバンストコース学生の能力自己評定比較（ガイダンス時）

ステップコース・アドバンストコースすべての参加学生にガイダンス参加時に，現時点での能力に関する自己評定を求めた。その一部を整理した。評定については，1（全くできない）～5（十分にできる）の5段階評定で回答を求めた。

・英語で授業をしたり，意見交換をしたりすることができる

	ガイダンス時
ステップコース(n=10)	2.50
アドバンストコース (n=12)	2.42

・日本の文化や習慣をフィリピンの子どもたちに紹介できる

	ガイダンス時
ステップコース(n=10)	2.20
アドバンストコース (n=12)	2.33

・フィリピンの文化や習慣を日本の子どもたちに説明できる

	ガイダンス時
ステップコース(n=10)	3.50
アドバンストコース (n=12)	3.00

・日本を世界的な視野に位置づけて考えることができる

	ガイダンス時
ステップコース(n=10)	3.30
アドバンストコース (n=12)	2.92

・世界の様々な人と交流することができる

	ガイダンス時
ステップコース(n=10)	4.10
アドバンストコース (n=12)	3.33

・世界の様々な国で自分を役立てることができる

	ガイダンス時
ステップコース(n=10)	3.60
アドバンストコース (n=12)	2.67